

2026年 中小企業向け勤怠管理SaaS比較レポート(従業員50名規模)

調査日 2026-09-24・調査 ID a2b168eb0b10

調査概要

調査目的	2026年時点の日本国内における中小企業向け勤怠管理SaaSの主要サービスを、料金・機能・連携で比較し、従業員約50名の会社の選定観点を調査する。
調査の問い	2026年時点で、日本国内の従業員数50名前後の中小企業が比較検討しやすい主要な勤怠管理SaaSは何か。各サービスの想定企業規模や提供形態はどう異なるか。 - 主要サービスの料金体系はどう異なるか。初期費用、月額単価、最低利用人数、オプション料金を踏まえた従業員50名の場合の概算費用はいくらか。 - 打刻、シフト管理、残業・休暇管理、申請承認、集計などの機能を比較すると、サービスごとの強みと不足は何か。 - 給与計算、労務管理、会計、入退室・シフト作成などとの連携範囲や連携方法はどう異なり、導入・運用上どんな注意点があるか。 - 従業員約50名の会社が選定する際、業種・勤務形態、法令対応、使いやすさ、サポート、セキュリティ、導入負荷をどう評価し、どのような課題や将来動向を考慮すべきか。
調査条件	- 会話の指示で上書きした項目: search_region_mode = japan - 調査の設定: プリセット custom・検索言語 ja, en, auto_local・検索地域 japan・期間 none・裏取り あり
調査手法	Bestllam ディープリサーチ(計画 → Web 検索 → 出典の選別 → 精読 → 追加調査 → 裏取り → 統合)。検索 43 回・出典候補 43 件・精読 39 件・裏取り済みの事実 3 件
使用モデル	openai.gpt.6.luna(plan, select, read, gap, verify)・anthropic.claude.5.sonnet(synthesize)
調査日	2026-09-24(日本時間)
調査担当	Bestllam ディープリサーチ(https://bestllam.com)・調査 ID a2b168eb0b10

1. 要約

2026年時点で、従業員50名前後の中小企業が比較検討しやすい勤怠管理SaaSは、ジョブカン勤怠管理、KING OF TIME、HRMOS勤怠、freee勤怠管理Plus、レコル(RecoRu)、マネーフォワード クラウド勤怠などが中心である[3][8][28][29]。料金は月額1人100～300円台が主流で、50名利用時の概算月額は5,000～19,980円と幅がある[5][8][61]。機能面では打刻方式・シフト管理・申請承認・アラートに大きな差はないが、給与計算・労務管理との連携範囲や連携方式(API/CSV)に差があり、選定時の重要な分岐点となる[20][21][55][60]。中小企業では価格だけでなく、勤務形態への適合性、既存の給与ソフトとの連携可否、サポート体制を総合的に評価することが推奨される[29][55][203]。

2. 主要な発見

- 50名規模で比較しやすい主要サービスは、ジョブカン勤怠管理、KING OF TIME、HRMOS勤怠、freee勤怠管理Plus、レコル、マネーフォワード クラウド勤怠等[3][8][28][29][53]。
- KING OF TIMEは初期費用0円・月額300円/人で50名なら月額15,000円(裏取り済み[19][245])。
- HRMOS勤怠は30名以下無料、31名以上は月額100円/人で50名なら基本機能のみ月額5,000円(裏取り済み[5][256])。
- レコルは月額100円/人、初期費用無料で50名なら月額5,000円(裏取り済み[8][259])。

- ・ ジョブカン勤怠管理は機能選択制(1~4機能、月額200~500円/人)で、50名なら月額10,000~25,000円[3][252][61]。
- ・ 連携面では、KING OF TIMEが200製品以上の連携先を持ち最も広い一方[20]、freee勤怠管理PlusはfreeeシリーズとのAPI連携が強みだが対応サービス数は限定的との指摘がある[29][60]。

3. 詳細

3.1 問い1: 主要サービスと想定企業規模・提供形態

50名前後の企業が比較しやすいサービスとして、複数の比較記事が共通してジョブカン勤怠管理、KING OF TIME、HRMOS勤怠、freee勤怠管理Plusを挙げている[3][8][28][53]。いずれもクラウド/SaaS型で提供されている[28][203]。

想定規模には差がある。KING OF TIMEは「小規模でも大規模でも」対応するとし、2026年7月時点で導入企業75,000社・利用者4,550,000人と公表している[19]。HRMOS勤怠は中小企業・ベンチャー企業中心に累計12万社が利用(2026年2月末時点)で、登録30名以下は無料である[5][256]。ジョブカン勤怠管理は中・小規模企業向けプランと、500名目安の大規模向け見積もりプランに分かれる[10][252]。マネーフォワード クラウド勤怠は50名以下向け製品と、51名以上向けの「クラウド勤怠Plus」に区分され、51名以上は問い合わせ・別見積もりとなる[34][206]。ジンジャー勤怠は10名以上500名未満を対象とする記載がある[53][294]。なお、Money Forwardは2026年4月1日に「AKASHI」を「Money Forward Cloud Attendance Plus」に改称し、中堅・大企業向けとして再提供を開始している[149]。

3.2 問い2: 料金体系と50名時の概算費用

料金体系はユーザー課金型と定額制に大別される。ユーザー課金型の相場は初期費用0~30万円、月額1人あたり100~600円程度である[2][33][58]。

代表例の50名概算(税抜表示が多い)は次の通り。

- ・ KING OF TIME: 初期費用0円、月額300円/人→50名で月額15,000円(裏取り済み[19][245])。
- ・ HRMOS勤怠: 初期費用0円、基本機能は月額100円/人(30名以下無料)→50名で月額5,000円。有給休暇管理・シフト管理オプションを追加すると計12,500円(裏取り済み[5][44][256])。
- ・ レコル: 初期費用0円、月額100円/人(30名以下は最低3,000円)→50名で月額5,000円。給与計算込みプランは月額300円/人で50名なら月額15,000円(裏取り済み[8][259])。
- ・ ジョブカン勤怠管理: 初期費用0円、1機能200円~4機能500円/人、最低月額2,000円→50名で1機能1万円~4機能2万5,000円[3][10][252]。
- ・ freee勤怠管理Plus: 初期費用0円、月額300円/人→50名で月額15,000円[8][30][203]。
- ・ マネーフォワード クラウド勤怠: 月額2,980円~3,980円台からの記載があり、記事間で表示単価が異なる。boxil.jpの記事では月額3,980円~[2]、hrnote.jpでは1名300円で50名なら15,000円[3]、boxil.jpの別記事(費用アンケート)では50名の月額目安19,980円と記載され、公式ページでは金額の明記がなく、記事間で数値が一致しない[34][61]。
- ・ 楽楽勤怠: 月額3万円~(定額制)、初期費用は要問い合わせ[2][30]。
- ・ CYBER XEED就業/就業スタンダード: 初期設定費用20万~70万円、月次使用料330~380円/人と、他サービスより高額な初期費用が特徴[3][269]。
- ・ スマレジ・タイムカード: スタンダードは30名まで無料(記事間で「10名まで無料」との表記もあり相違あり)、11名以上は1人月額110円で50名なら月額4,400円[3][29][306]。

このほか、給与計算込みの一体型サービス(freee人事労務、SmileWorks等)は月額単価が高めで、freee人事労務は50名で月額40,000円との試算がある[70]。

3.3 問い3: 機能比較(打刻・シフト・残業/休暇・申請承認・集計)

打刻方式はPC・スマホ・ICカード・GPS・生体認証・チャット連携(LINE・Slack等)が主要サービスに共通し

て備わっている[10][19][60][252]。ジョブカン勤怠管理はICカード・指静脈・LINE・Slack打刻に対応し、機能を出勤・シフト・休暇/申請・工数の4種から選択利用できる点が特徴である[10][29][252]。

シフト管理では、ジョブカンが複雑なシフトパターンに対応し申請ベースの作成・公開が可能[10]。freee勤怠管理Plusはシフトと休み希望の収集・作成に加え、予定と実績の差異や概算人件費の確認機能を備える点が強みである[60]。一方、比較表ではRecoRuのシフト管理は「-」(非対応)とされている[8]。

残業・休暇管理では、KING OF TIMEが企業独自の集計ルールや複雑な勤務形態に柔軟に対応するとされ[19]、freee勤怠管理Plusは固定時間制、フレックス、裁量労働制、変形労働制など複数制度を同一アカウントで設定できる点が強みである[60]。HRMOS勤怠は有給休暇管理・届出申請をオプション(月額100円/人)として提供する[44]。

集計・分析はCSV・Excel・PDF出力が各サービスで一般的である[10][60][256]。ジョブカン勤怠管理は100以上の項目から選択してCSV・Excelダウンロードが可能である[10]。

不足点としては、freee勤怠管理Plusは工数管理が非対応であること[61]、RecoRuはオプション機能がなくシフト管理が弱い点が挙げられる[5][8]。

3.4 問い4: 給与計算・労務管理・会計等との連携

連携範囲・方式はサービス間で明確に差がある。KING OF TIMEは連携製品200製品以上を公式に掲載し、給与計算(freee人事労務、弥生給与Next、奉行クラウド App Connect、マネーフォワード クラウド給与等)、人事労務管理(SmartHR、オフィスステーション等)、シフト管理、入退室管理まで幅広くカバーする[20]。給与ソフト連携は、CSVインポート機能があるほぼすべての給与ソフトとCSV連携でき、一部のクラウド給与システム(マネーフォワード、freee人事労務等)とはAPI連携が可能である[21]。また2026年9月、SmartHRの給与計算機能がKING OF TIMEと連携可能になったと発表されている[279]。

freee勤怠管理Plusはfreee人事労務へAPIでワンクリック連携でき、給与計算・給与明細発行・給与振込ファイル生成まで一元化できる点が強みだが、freee以外の連携サービスは少ないとの指摘もある[29][60]。ジョブカン勤怠管理はジョブカン給与計算と連携し、社労士コメントでは他の給与・経費精算システムとAPI等で連携できるとされる[10]。HRMOS勤怠は給与計算機能を単体で持たず、APIまたはCSVでSmartHR、freee人事労務、マネーフォワード クラウド給与、給与奉行クラウド等と連携する[256]。

導入・運用上の注意点として、CSV出力できても給与側の項目名や集計単位が一致せず、Excel加工が残るケースがあると指摘されている[55]。給与計算ソフト側の選定でも、既存の勤怠・労務システムとの対応可否を事前確認する必要があり、非対応の場合は追加開発・カスタマイズの手間とコストが発生し得る[75]。

3.5 問い5: 選定観点と将来動向

選定時の評価軸として、業種・勤務形態への適合性(フレックス・変形労働・シフト制等)[55][60]、法令対応(36協定アラート、有休5日取得義務、勤務間インターバル等)[58][60]、使いやすさ・操作性[29]、サポート体制(チャット・電話・メール等、有償/無償の範囲)[19][44][256]、セキュリティ(データ保存期間、ISO認証等)[19][97]、導入負荷(初期設定支援、無料トライアル期間)[10][19]が挙げられる。

実際の利用者調査では、従業員31～300名の回答者が比較時に重視する点として「正確な勤怠管理・打刻」と「操作性」が各25.0%、「他システム連携」が16.7%と報告されている[29]。専門家コメントでは、勤怠管理単体でなく望ましい働き方や就業規則変更の必要性も含めて人事戦略と結び付けて検討することが重要とされる[28]。導入前には就業規則・実運用・勤務区分・承認権限・給与連携・保守体制の棚卸しを行うことが推奨されている[55]。

将来動向としては、法改正への対応がクラウド型ではベンダー側で自動更新される点が中小企業にとってのメリットとして説明されている[58]。また、マネーフォワードのように既存サービスを中堅・大企業向けに再編する動き(2026年4月のAKASHI改称)もあり、50名規模の企業は将来の組織拡大時に上位プランへの移行しやすさも検討観点となり得る[149][206]。

4. 見解の相違・注意点

- ・ マネーフォワード クラウド勤怠の50名時月額表示が出典間で一致しない(月額3,980円～[2]、1名300円で15,000円[3]、50名目安19,980円[61])。公式ページ[34]では具体的な金額が明記されておらず、記事間の試算方法(基本料込みか従量分のみか)の違いによる可能性がある。
- ・ スマレジ・タイムカードの無料利用可能人数について、「30名まで無料」[3][29]と「10名まで無料」[306]の記載が公式・記事間で異なる。
- ・ HRMOS勤怠の50名時課金方法について、[8]は「50名時の課金計算方法は本文に明記されていない」としつつ単純計算で5,000円と記載しており、他出典[5][256]の裏取り済み情報とは整合するが、計算根拠の明示性にはばらつきがある。
- ・ [139](Deputy等の海外向け比較記事)は日本国内での提供や日本法令対応が確認できないため、本レポートの主要比較対象からは除外した。
- ・ [115][157]は勤怠管理SaaS単体の比較情報が限定的であり、給与ソフト・一般論の補助的情報として扱った。

参考一覧

(番号は調査中に見つけた出典候補の通し番号です。精読した出典だけを載せています。本文の [n] と対応します)

番号	題名	出典	取得日
[2]	【料金比較表】勤怠管理システムの料金相場は年間費用10万円	https://boxil.jp/mag/a8257/	2026-09-24
[3]	勤怠管理システム53製品を比較 特徴・機能比較表・料金	https://hrnote.jp/contents/contents-558/	2026-09-24
[5]	勤怠管理システムの費用相場を解説！価格が安いおすすめ6 ...	https://saas.imitsu.jp/cate-attendance-management/article/h-1093	2026-09-24
[8]	勤怠管理システム比較19選！タイプ別ランキングBEST3紹介	https://www.aspicjapan.org/asu/article/1058	2026-09-24
[10]	No.1勤怠管理・シフト管理システム「ジョブカン」	https://jobcan.ne.jp/	2026-09-24
[19]	勤怠管理・人事給与システム市場シェアNo.1 KING OF TIME ...	https://www.kingovertime.jp/	2026-09-24
[20]	連携サービス一覧 勤怠管理・人事給与システム市場シェアNo ...	https://www.kingovertime.jp/relationship/	2026-09-24
[21]	給与システムに連携できますか。 - King of Time	https://www.kingovertime.jp/faq/cooperation-payrollsystem/	2026-09-24
[28]	【2026ランキング】勤怠管理システム比較25選！料金や満足度	https://it-trend.jp/attendance-management-system/article/hikaku	2026-09-24
[29]	【2026年】中小企業向け勤怠管理システムおすすめ12選を比較 ...	https://www.onamae.com/business/article/6833/	2026-09-24
[30]	【2026年最新】勤怠管理システムおすすめ26選！タイプ別に ...	https://romsearch.officestation.jp/jinjiroumu/shugyoukisoku/22199	2026-09-24
[33]	勤怠管理システムのおすすめ比較13選 導入メリットや選び方 ...	https://freeway-timerecorder.com/blog/view/242	2026-09-24
[34]	勤怠管理から給与計算までシステム連携で効率化	https://biz.moneyforward.com/attendance/	2026-09-24
[44]	料金プラン HRMOS(ハーモス)勤怠	https://hrmos.co/kintai/price/	2026-09-24
[53]	中小企業はどうしてる？おすすめ勤怠管理システム14選を比較！	https://it-trend.jp/attendance-management-system/article/103-0174	2026-09-24
[55]	勤怠管理システム比較ガイド 自社に合う選び方と導入で失敗 ...	https://www.fosterlink.co.jp/blog/payroll/system-comparison	2026-09-24

[58]	勤怠管理システムおすすめ17選比較。導入費用や課題別の ...	https://cone-c-slide.com/liblog/attendance-system/	2026-09-24
[60]	freee勤怠管理Plusの機能一覧	https://www.freee.co.jp/time-tracking-plus/features/	2026-09-24
[61]	【費用アンケート】freee勤怠管理Plusの価格・料金プラン競合 ...	https://boxil.jp/mag/a9999/	2026-09-24
[70]	勤怠管理との自動連携で給与計算できるシステム11選 - ASPIC	https://www.aspicjapan.org/asu/article/33100	2026-09-24
[75]	API連携ができる給与計算ソフトおすすめ5選を比較！選び方も ...	https://www.onamae.com/business/article/108697/	2026-09-24
[97]	【お知らせ】ISO27017(ISMSクラウドセキュリティ)の認証を ...	https://www.recoru.in/news/news/20230630/	2026-09-24
[115]	Payroll Software in Japan: The Complete Guide - AQ Partners	https://www.aqpartners.jp/blog/payroll-software-japan-guide	2026-09-24
[139]	Best Attendance Tracking Software 2026: Top 20 Ranked	https://employsome.com/best/attendance-tracking-software/	2026-09-24
[149]	Money Forward, Inc.	https://corp.moneyforward.com/en/news/release/service/20260401-mf-press-1/	2026-09-24
[157]	What is Attendance Management? What are the features, ...	https://www.cvi.co.jp/casestudies/en-attendance-management	2026-09-24
[163]	Time and Attendance Management System Gulf CSM	https://www.gulfnet.co.jp/en/csm_kintai/	2026-09-24
[203]	勤怠管理システム比較11選！選び方や導入メリット	https://www.freee.co.jp/kb/kb-attendance/the-point-of-comparing-attendance-management-systems/	2026-09-24
[204]	【2026年】勤怠管理システムのおすすめ10製品(全122 ...	https://www.itreview.jp/categories/attendance-management	2026-09-24
[206]	【2026年】クラウド勤怠管理10選比較・料金・導入事例を紹介	https://www.comit-hr.jp/blog-list/b230927/	2026-09-24
[245]	KING OF TIMEの料金と機能 全機能一律300円・打刻 ... - BIZee	https://bizee.jp/business-service/kingoftime-attendance-detail/	2026-09-24
[252]	ジョブカン勤怠管理の料金と機能 1機能200円からの ... - BIZee	https://bizee.jp/business-service/jobcan-attendance-detail/	2026-09-24
[256]	【ハーモス勤怠】100円から始める勤怠管理システム	https://hrmos.co/landing/kintai/01.com.html	2026-09-24
[259]	料金 - 勤怠管理システムの「レコル」	https://www.recoru.in/cost/	2026-09-24
[269]	料金 勤怠管理・給与計算のアマノビジネスソリューションズ	https://www.i-abs.co.jp/product/price/	2026-09-24
[279]	「給与計算機能」で、「KING OF TIME」との連携ができるように ...	https://support.smarthr.jp/ja/info/update/p-qryhau-pu/	2026-09-24
[294]	勤怠管理システムの選び方 種類や機能も徹底解説	https://www.teamspirit.com/column/kintai-select	2026-09-24
[301]	ITトレンド上半期ランキング2026」の9部門で第1位を獲得 ...	https://all.jobcan.ne.jp/info/news/10317	2026-09-24
[306]	プランと料金 - スマレジ・タイムカード	https://timecard.smaregi.jp/price/	2026-09-24

本レポートは Bestllam(<https://bestllam.com>)のディープリサーチが作成しました。調査 ID: a2b168eb0b10・作成日: 2026-09-24